

# 小学校 1年

## 見つけたあきであそぼう

岸和田市立八木小学校

教科

生活

単元名

きせつと なかよし あき

### 本単元で育む主な情報活用能力

A-STEP 1, B-STEP 1  
D-STEP 1, E-STEP 1

該当番号の詳細内容は  
「大阪府情報活用能力  
ステップシート」から確認できます。



### 単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- ・観察したり遊んだりする活動を通して、秋の特徴や他の季節との違いを見つける。
- ・自然物を使った遊びを考えたり工夫したりしながら、自然のおもしろさや不思議さに気づく。
- ・季節の遊びを友だちと楽しむことや、自分の思いを相手につたえる。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- ・図書資料を秋遊びの参考に、集めた自然物を使って遊びを考える。

### 単元における学習の展開（全 14 時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第 1 次 (4 時間)	○あきを見つけにいこう ・校庭や公園等で秋を探し、夏とのちがいや変化を感じる。 ・見つけた秋について、ワークシートに書く。
第 2 次 (4 時間)	○見つけたあきであそぼう ・集めた木の実や葉っぱで簡単な遊びを考え、友だちと楽しむ。 ・図書資料を秋遊びの参考にし、工夫しながら秋遊びを考えたりおもちゃを作ったりする。（☆） ・作ったおもちゃや遊びを紹介し、交流する。（本時）
第 3 次 (6 時間)	○みんなで秋を楽しもう ・「あきまつり」に園児を招待するための計画を立てる。 ・話し合ったり、他のグループと交流したりして、遊び方やルールを工夫する。 ・「あきまつり」に園児を招待し、一緒に楽しむ。

### 本時のねらい

- ・遊びを伝え合うことで自然物を使った遊びの楽しさに気づき、よりよい遊びを創る。

### 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	<b>1. 前時までの学習を振り返り、本時の課題をつかむ。</b> めあて：じぶんのあそびをともだちにしようかしよう。 ともだちのあそびのよいところをみつけよう。 ・遊びの紹介と遊び方、よさの伝え方について教員のモデルを見る。	・本単元に入る前から秋遊びに関連する本を教室に置き、いつでも見られる環境を整えた。 ・遊びの紹介と遊び方、よさの伝え方を教師が見本を見せたり、黒板に掲示したりして意識させる。
展開 (25分)	<b>2. 作ったおもちゃや遊びを紹介し、交流する。</b> ・前半後半で「お店やさん」と「お客さん」に分かれ、「お店やさん」が自分の遊びやおもちゃを紹介し、「お客さん」に遊んでもらう。 ・友だちの遊びの良かったところを伝える。	・楽しかった、難しかっただけでなく、どんなところが楽しかったのかを伝えるように声をかける。
まとめ (10分)	<b>3. ふりかえる</b> ・友だちの良かったところや、自分の遊び紹介についてふりかえり、全体で共有する。	・今日感じたことを生かして、幼稚園との「あきまつり」につなげていくことを伝える。

### 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・本単元に入る前から、秋遊びに関する図書（約 10 冊）を教室に置き、いつでも見られるようにしていたため、授業中だけでなく日頃から児童が図書をよく読んだり、まねをして遊んだりする姿が見られた。その結果スムーズにおもちゃ作りができたり、秋遊びを考えたりすることができた。
- ・算数の授業で使用した空き箱も活用してもよいことにしたため、児童の発想力が高まっていた。
- ・何度か交流している園児達を喜ばせたいという目標があったことで、子ども達のゴールが定まり、最後まで積極的に取り組むことができた。



どんぐり、落ち葉、紙コップでおもちゃをつくっている様子。